

# かつしか 区議会だより

## 第1回定例会

2月	16日	本会議（議案の付託・議決等） 予算審査特別委員会、総務委員会、議会運営委員会
17・18・19・24日		常任委員会（建設環境、保健福祉、文教、総務）
25日		議会運営委員会
26日		本会議（代表質問・一般質問）
27日		本会議（一般質問、議案の付託・議決等）
3月	4～6・9・10・12日	予算審査特別委員会
13・16・17・18日		常任委員会（保健福祉、建設環境、文教、総務）
19・23・24日		特別委員会（新庁舎整備・現庁舎跡地活用、 危機管理対策、地域交通政策推進）
26日		議会運営委員会
27日		本会議（議案の付託・議決等） 常任委員会（総務、保健福祉） 議会運営委員会

主な内容 2・3面…代表質問 3・4面…一般質問 5～7面…予算特集 8面…可決された議案ほか

No.270 令和8年（2026年） 4月25日発行 葛飾区議会 〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 ☎3695-1111 FAX5698-1543



桜とメジロ（撮影場所：水元公園）

## 令和8年度予算が成立

今回の定例会では、区長の所信表明を受け、5会派からの代表質問と、10名の議員から一般質問が行われました。

また、令和8年度葛飾区一般会計予算をはじめとする区長提出議案34件が可決されました。

### 可決された議案

議案名下の分は意見の分かれた議案（各会派の賛否は8面参照）

#### 【区長提出議案 34件】

#### 予算 9件

#### 令和8年度一般会計予算分

#### 令和8年度国民健康保険事業特別会計予算分

#### 令和8年度後期高齢者医療事業特別会計予算分

#### 令和8年度介護保険事業特別会計予算分

#### 令和8年度用地特別会計予算分

#### 令和8年度駐車場事業特別会計予算分

#### 令和7年度一般会計補正予算（第5号）分

#### 令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

#### 令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）

#### 制定する条例 3件

#### 認知症と共に生きるまちづくり条例

#### 特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例分

#### 子ども・子育て支援法の改正に伴い、本区における特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める。

#### 教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例

#### 文化に関する事務を区長において管理し、及び執行することを定める。

#### 廃止する条例 1件

#### 住民基本台帳カードの利用に関する条例

#### 一部を改正する条例 15件

#### 個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例分

#### 個人番号を利用することができる事務に、住登外者宛名番号管理機能を用いた住登外者の情報の管理に関する事務を追加するほか、所要の改正をする。

#### 行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例

#### デジタル社会の進展等を踏まえ、国民の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るため、オンラインにより行うことができる手続の拡大等をする。

#### 職員の給与に関する条例

#### 特別区人事委員会の勧告に伴い、職員の給料表を改定するほか、所要の改正をする。

#### 幼稚園教育職員の給与に関する条例

#### 管理職の職務及び職責をより重視した給与体系の見直しに伴い、管理職員特別勤務手当の週休日等以外の日における支給対象時間を拡大する。

#### 区立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例

#### 介護補償の1月当たりの限度額を定めるほか、所要の改正をする。

#### 新金貨物線旅客化整備基金条例分

#### 基金の名称及び目的を改める。

#### 特別区税条例

#### 地方税法の改正に伴い、公示送達の方法について改める

#### 事務手数料条例分

#### 多機能端末機による証明書の交付に係る手数料を改めるほか、所要の改正をする。

#### 事務手数料条例

#### 建築基準法施行令の改正及びマンションの建替え等の円滑化に関する法律の改正に伴い、規定を整備する。

8面に続く

政治家の寄附は、禁止されています。また、暑中見舞等時候の挨拶状（答礼のための自筆のものを除く。）を出すことも禁止されています。

議員など政治家が、お祭り、親睦旅行会、会合などの行事に寄附や差し入れなどをしたり、お祝い金（出産・新築等）、贈り物（お中元・お歳暮等）をすることは、公職選挙法により罰則をもって禁止されており、要求した人も罰せられます。

# 区政を聞く 代表質問(要旨)

## 自由民主党議員団

### DXによる経費改革と 将来を見据えたまちづくり

令和8年度当初予算案  
問 これまでの起債抑制の方針を変換し、令和8年度当初予算案では特別区債が計上されている。なぜ起債することにしたのか伺う。

答 区では長く続いたデフレ経済下で積極的に基金を活用し、起債を抑制した財政運営を行ってきた。しかしインフレ経済への移行により現金の実質価値が減少する状況に加え、令和8年度は大規模事業が重なっているため特別区債を活用することとしたものである。今後も特別区債と積立基金のバランスに考慮しながら、持続可能な財政運営を行っていく。

答 DXによる窓口改革は「采庁が原則」から「オンラインが原則」へ設計思想を転換しながら改革を推し進めていく必要があると考えるが、区の見解を伺う。



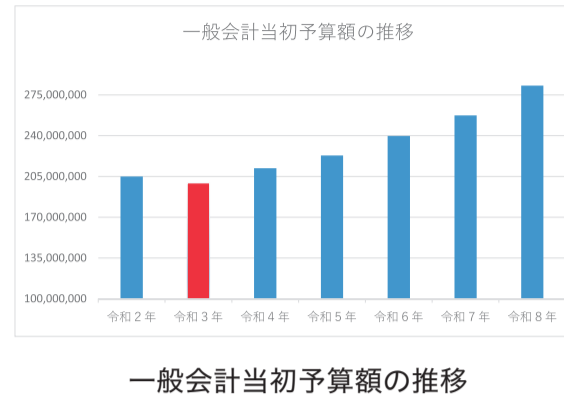
総合庁舎

問 DXによる窓口改革は単なる業務の効率化ではなく、行政サービスの在り方そのものを再構築する取り組みであると認識している。DXを行政サービスの質を高める基盤として位置づけ、窓口改革を着実に推進していく。他の質問項目 職員の業務負担など

## かつしか区民連合

### 有効性のある行政改革に向けた執行体制の構築を

問 今後の葛飾区の教育行政  
問 小学校から中学校への移行期における「中一ギャップ」の解消に向けて、家庭学習にせよ一人一人に寄り添った解消を図るとともに、小学校5・6年生の教科担任制の導入についてもさらに進めるべきと考えるが、区の見解を伺う。



一般会計当初予算額の推移

答 区では、現在公表していないが、今後、先行自治体の実施方法や公表による効果など、さまざまな角度で検証し、公表に向けて検討していく。

## 区政を聞く 一般質問(要旨)

### 自由民主党議員団

### 新たな公共空間整備による 地域活性化に向けて

問 旧小谷野小学校に新たに整備する施設には、各機能を横串にするコーディネートが不可欠ではないか。

答 新施設の防災、子育て支援、スポーツ、文化活動、交流、憩いなどの機能を有機的に連携させ、多目的なラウンジに人々を呼び込むようなイベントや教室の企画・運営ができるコーディネート機能を備えている。他自治体の事例などを参考に検討を進める。他の質問項目 施設の駐車場 など



堀切菫蒲園駅

問 菫蒲まつりのさらなるにぎわいの創出  
答 電車というコンテンツの活用は、地域活性化に有効であると考える。菫蒲まつり運営協議会や商店街と一緒に検討しながら取り組んでいく。他の質問項目 夜のにぎわい創出 など

体制の構築  
問 大規模救急病院が施設の老朽化や機能強化のために建て替えを検討する時期にあることについて、区は把握しているのか。また病院が区外へ転出した場合、区内の救急受入能力や災害時の医療体制へのどのような影響が出るかと考えているのか、区の見解を伺う。

答 救急医療体制の確保は、区民の生命と健康を守る上で非常に重要である。区内の大規模救急病院のいくつかは建て替えを検討する時期となっており、区は認識しており、区外へ転出した場合に大きな影響が生じると想定される。そのため区内における救急医療体制および災害医療体制の維持・確保に努めることが重要であると考える。

問 将来的に人口が減少する予測の中、将来を見据えた行政組織の運営と長期的な財政運営を踏まえた区民サービスの在り方について、区の見解を伺う。

答 本区が将来にわたって繁栄するためには、魅力的なまちづくりを推進していくことが重要である。そのため、快適に暮らせる都市環境を創造することも、DXの推進などの経営改革に取り組み、時代に即した行政サービスを提供することで「選ばれたまちづくり」を推進し、人口維持を図っていく。

## 立石駅周辺のまちづくりと救急医療

問 行政評価を予算へ反映させるように見直ししていく必要があると思うが、区の課題認識と見解を伺う。

答 現在、行政評価の結果が、参考資料としての位置づけにとどまり、改善を必要とした事業について、予算への反映やその後の対応が分りにくいという課題がある。そのため、行政評価の結果を予算により反映できるように、具体的な仕組みの構築に向けて検討を進めていく。

問 景気変動リスクを考え、不断の行政改革を実施するための執行体制の強化について、区の課題認識と見解を伺う。

答 現在意識改革や透明性を図っているが、今後も行政評価制度を着実に運用し、不断の行政改革を実施するための執行体制の構築を進めていく。他の質問項目 行政評価制度 など

## 4面まで続きます

### 改善 区の文化財等

問 地域防災力の向上と各種施策の推進を

問 今後の震災対策  
問 震災時、外部から提供される物資を円滑に受け入れ、迅速に区民に届けるための物流計画の策定状況と、今後の対応策について伺う。

答 令和8年度に区内の物資受け入れから輸送・配分に関する課題整理と検証を進め、災害時物資輸送計画を策定する。また、新たな協定の締結や計画の具体化に向けた協議を進める。他の質問項目 消火器購入助成制度 など

問 自転車利用者の安全確保  
問 自転車利用者との安全確保  
問 自転車利用者との安全確保  
問 自転車利用者との安全確保

問 自転車利用者との安全確保  
問 自転車利用者との安全確保  
問 自転車利用者との安全確保  
問 自転車利用者との安全確保

## 葛飾区議会公明党

### 将来を見据えた財政運営、定住人口維持・拡大の施策展開

問 令和8年度当初予算案  
問 歳入の見込みをどのように立て予算編成を行ったのか、また、今後の歳入の見直しについてどのように考えているのか、見解を伺う。

答 令和8年度当初予算案は、令和7年度に比べ97億円の増を見込んでいる。特定財源については、特別区債が皆増、普通建設事業費を中心に事業費全体が増加傾向にあることから、歳出増に連動して令和7年度に比べ169億円の増を見込んでいる。今後の見込みは、一般財源は当面堅調に推移していくと見込んでいるが、特別区交付金を根幹とする本区の歳入構造を踏まえ、予断を許さない状況であると認識している。他の質問項目 財源の確保 など

## 災害対策

問 避難所運営の生活環境の改善に向けた、自己循環型水洗トイレも含めた災害時におけるトイレに対する考え方について、見解を伺う。

答 第一順位避難所へのマンホールトイレの整備や簡易トイレの備蓄などを推進しているが、令和7年度に自己循環型水洗トイレを導入している。他の質問項目 災害対策 など

## 日本共産党葛飾区議会議員団

### 大型事業優先の財源を 暮らしを守る施策に使い

問 区長の経済認識と区民生活の今後  
問 物価上昇・田安・金利上昇による経済の悪影響に加え、今後始まる国民負担増について、防衛増税が行われさらに全ての健康保険に子育て支援分が加われば少子化対策の財源とされる。これらの新たな負担増について、一層国民生活に犠牲を強いられるのだと思うが区長の認識を伺う。

答 区民生活に犠牲を強いられるのだと思うが区長の認識を伺う。他の質問項目 高齢職員の活用と能力開発 など



人材育成研修の様子

## 誰一人取り残さない社会に向けた取り組み

問 参加支援事業及び地域づくり事業の現状と課題を伺う。また、重層的な支援体制について、窓口や連携体制の全体像を見える化すべきと考えるがどうか。

答 これまでくらしのまると相談課に寄せられた相談から、社会的な孤立を解消していくための地域への参加支援が重要と考えている。一方で、受け皿となる地域の団体や、活動に参加できる機会の不足が課題となっている。窓口や連携体制の見える化については、支援の全体像を分かりやすくお示ししたものを、区公式ホームページやSNSで掲載している。他の質問項目 ひきこもりへの包括的な支援の構築 など

問 「民泊新規条例」と「旅館業法改正条例」施行にあたり、宿泊事業者に対する取り組みを全庁で実施すべきと考えるが、区の見解を伺う。

答 直通ダイヤルを設置し、相談受付体制を整える。また、全ての宿泊施設情報を地区別に区公式ホームページに公表し、適正に届出や許可を受けたい施設を確認できるようにする。他の質問項目 外国人区民 など

## 葛飾区議会公明党

問 多文化共生のまちづくり  
問 小松南小学校改築について  
問 多文化共生のまちづくり  
問 小松南小学校改築について

## 高齢者支援

問 高齢期の就業促進や収入確保など、高齢者の方に寄り添った就業支援の環境整備が必要だと思うがどうか。



設備を進める自己循環型トイレ

答 区では、しごと発見プラザかつしかで、就労を希望する高齢者に対し、経歴や得意分野のカウンセリングなどを行い、就労に結び付ける支援を行っている。他の質問項目 医療費削減 など

## 2026年度予算

問 昨年の政府補正予算による物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した区民に対する給付は、特別区で最低なので追加措置が必要なのではないか。

答 令和8年度予算案においては、これまでの取り組みに加えて、学用品の

## 子育て・教育

問 義務教育に係る費用の無償化などの施策が広がるなか、次の手として定住人口の維持・拡大につながる子育て施策の充実を図っていくことが重要と考えるが、見解を伺う。

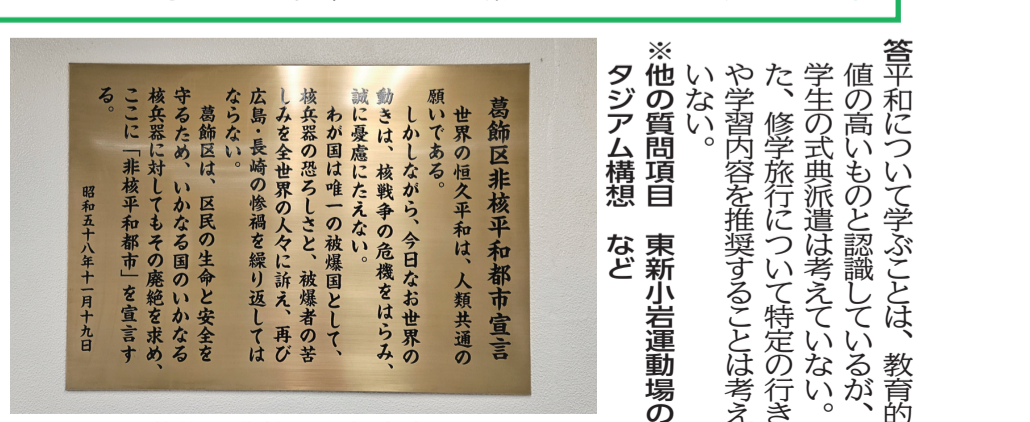
答 現在、子育て施策を推進するに当たっては計画的に取り組んでいるところだが、物価高騰対策のような迅速さを求める取り組みについては計画にとわられることなく対応を図っていく。計画的な取り組みと状況に応じた柔軟な対応の両面から、切れ目のない支援に取り組むことで、ファミリー世代や年少人口の定住促進につなげていく。他の質問項目 特色ある幼児教育推進事業 など

## 女性専用外来の設置と

問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について  
問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について

問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について  
問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について

問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について  
問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について



葛飾区非核平和都市宣言

問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について  
問 女性専用外来の設置と本区の公共交通について

女性専用外来 (イメージ)

答区民の医療ニーズや課題を整理し、女性特有の健康課題に応じる包括的な医療提供体制について都立東部地域病院や区内医療機関に対して引き続き働きかけていく。

※他の質問項目 **がん検診の受診率向上 など**

**本区の公共交通**

問かつライドの実証運行を成功させ、区内他地域へも広げるべきと考えるが、区の見解を伺う。

答西亀有地域での実証運行を通じて、周辺バス路線への影響や適切な行政負担などについて検証を行った上で、他地域への展開について検討する。

※他の質問項目 **移動ニーズの把握**

他の質問件名 **若者支援の取り組み、リチウム電池回収の強化**

**かつしか区民連合**

教育現場における危機管理体制と地域主体型交通の推進

問学校閉鎖の決定段階において、感染原因が未特定にも関わらず学童保育クラブの開所を打診したことについて、そのリスクと責任の所在はどう評価したのか、基準も併せて伺う。

答区教育委員会事務局では、学校休業日の運営について、これまで公立学童保育クラブに準じて私立学童法人に対しても開所を打診してきた。今回についてもこれまでの対応を基に受け入れを打診し承諾を得たものである。そのため、責任の所在は教育委員会事務局にあると認識している。

※他の質問項目 **教職員等の参集訓練の実施 など**

地域主体型交通と自動運転化

問既にグリーンスローモビリティが走行している路線を活用し、民間企業と連携した自動運転の実証走行を検討するなど、今後の地域交通の発展と将来的な自動運転社会への移行を見据えた戦略的な取り組みを検討す



岐阜県の地域主体型交通

べきと考えるが、区の見解を伺う。

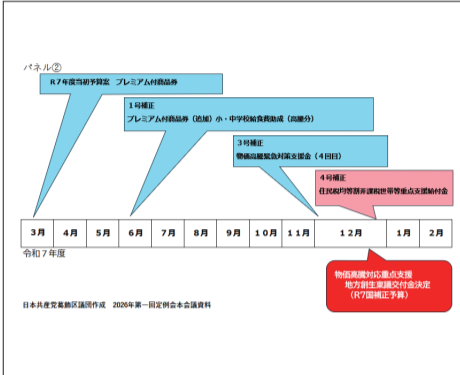
答東立石・東四つ木地区の道路環境やAIによる自動運転技術の進展を踏まえ、グリーンスローモビリティの走行路線に限らず、将来の導入可能性を見据えつつ、国や民間企業の動向を注視しながら、研究を進めていく。

※他の質問項目 **システム面での高度化の検討 など**

他の質問件名 **葛飾区の財政運営と行財政改革、荒川流域圏構想の自治体間連携**

**日本共産党葛飾区議会議員団**

連続した物価上昇を認識しても区民生活の支援は限定的である物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の使い方



一般質問時のパネル

問当該臨時交付金を既に執行している過去に提出した補正予算による事業の財源としてこっそりと充当し財政負担を減らそうとする態度は姑息で

はないか。他事業費へ充てるのをやめ、全額を区低所得世帯給付金事業に充当し、さらに独自財源を加えて給付対象や金額の拡充を行うために第5号補正予算をやり直し、新たな補正予算編成が必要ではないか。

答国や都の各種支援策とも連携しながら区民生活の向上に向け適時適切な支援策に取り組み所存であり、やり直す考えはない。

※他の質問項目 **事務費の圧縮 など**

**公共の在り方について**

問目新しいものにすぐに飛びつく、企業のもうけの手段に公共施設を使わせ、無駄遣い、不公平と、今の青木区政を象徴するものとなっている。まさに公共の在り方が問われる大問題であり、事務事業を執行するために、考え方を根本的に改める必要があるのではないか。

答今後も葛飾区民間活用指針に基づき民間活力を活用した区民サービス向上の視点から適切な事務事業の執行を行っていく。

※他の質問項目 **東金町運動場 など**

他の質問件名 **マイナンバーカードとスマホの所持を前提にした行政サービスのデジタル化推進の問題、自衛隊への名簿提供、シルバーパスの拡充と今後の対応**

**かつしか立憲**

清潔で快適な環境を維持するための適切な管理を

**区のリサイクル対策**

問街の清潔で快適な環境を維持していくためには、空き缶、ペットボトルなどのリサイクルをさらに効率良く行う必要がある。区民への啓発などの対策について、区の見解を伺う。

答効率良くリサイクルをするためには、容器を軽く洗う、異物を混入させないといった、適切な排出が重要となる。現在、ごみ減量キャンペーンや出前講座を実施しているが、より幅広い啓発の実施方法を研究していく。

※他の質問項目 **資源ごみの持ち去り防止 など**



自動販売機横のごみ箱

**区道の維持管理**

問「全国みどり」と花のフェアかつしか」に向け、交通への支障や美観などの観点から区道の適切な維持管理が必要と考える。区の見解を伺う。

答会場及びその周辺を巡回し、除草清掃作業を実施していく。また、現在計画している歩道上の植樹帯への補植作業を進め、美観の向上を図る。

※他の質問項目 **公共空間である区道の雑草への対策 など**

他の質問件名 **自転車青切符制度における区の取組**

**みらい葛飾(生活者ネット・無所属)**

共に支え合う地域づくり  
障がい者支援と災害対策の重要性

精神障がい者の地域活動支援センター  
地域共生社会の中核拠点として地域活動支援センターを発展させていく必要があると考えるが、今後の展望について伺う。

答今後は、相談機能の強化に加え、医療・就労・地域団体との連携を図り、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた重要な社会資源として、地域共生社会の中核拠点としての機能を充実させていく。

※他の質問項目 **補助金見直し など**

災害への備え

問避難が必要な要配慮者の避難について検討が進む中、避難先での支援に

ついても目を向ける必要があると考える。災害時、要配慮者の命を救うための取り組みを進める上で、一層の体制整備をどのように進めていくのか見解を伺う。



要配慮者の避難訓練

**無所属 (※9)**

障害者への避難支援  
区としてできることに尽力を

災害時における本区の見解

問避難訓練では、避難行動に支援が必要な当事者も交えた訓練が必要だと考えるが、今後の方針を伺う。

答区内公共施設の図面を用いた福祉避難所の図上訓練を重ね、各福祉避難所が円滑に開設・運営できるように、マニュアルの作成に取り組み、平時の備えを強化し、災害時に要配慮者の命を守る体制を整備していく。

※他の質問項目 **電源確保体制 など**

**無所属 (※8)**

税金使途の透明性・公平性の確保  
住まいに対する支援制度拡充

リリオ亀有リノベーションプロジェクト



リリオ亀有

問民間事業者が運営する本事業への負担金支出は、テナントが埋まらない複数の建物がある中で、優遇的で公平性に欠けるといえるのではないか。

**無所属 (※9)**

透明性・公平性を確保するために、明確な指針が必要ではないか。

答費用負担が真に受益の範囲内であるかといった観点を指針としながら、事業内容や運営改善を協議していく。

※他の質問項目 **事業の効果 など**

**無所属 (※8)**

重度障害者の「18歳の壁」

問18歳の壁について、区の認識を伺う。

答18歳未満と18歳以上でサービス提供時間が異なるため、介護する家族の就労の継続が困難となるなど、課題があることを認識している。

※他の質問項目 **時間延長促進 など**



避難訓練の様子

他の質問件名 **孤立死対策、いじめ**

# 令和8年度予算の概要

## 各会計予算

	金額	対前年度増減比
一般会計	2,829億6,000万円	9.9%
国民健康保険事業特別会計	499億9,400万円	2.3%
後期高齢者医療事業特別会計	129億8,500万円	6.7%
介護保険事業特別会計	470億7,900万円	△0.4%
用地特別会計	2億9,370万円	0%
駐車場事業特別会計	6億3,900万円	△9.6%
合計	3,939億5,070万円	7.4%

## 区民一人当たりの予算額（一般会計）

災害対策や地域活動、文化振興などに	65,074円
清掃事業や環境対策に	18,167円
高齢社会、健康づくり等、福祉と衛生に	238,283円
中小企業に対する融資など産業経済に	11,271円
道路・公園整備やまちづくりに	54,687円
生涯学習の支援や小中学校の運営などに	101,046円
常勤職員の給料等に	61,747円
特別区債の償還などに	5,184円
国民健康保険・介護保険事業などの繰出しに	41,400円
合計	596,859円

人口は472,558人（令和8年1月1日現在）から算出し、合計には、予備費等が含まれていません。

2月16日の本会議において、令和8年度各会計予算案6件を審査するために、39名の議員で構成する予算審査特別委員会が設置されました。

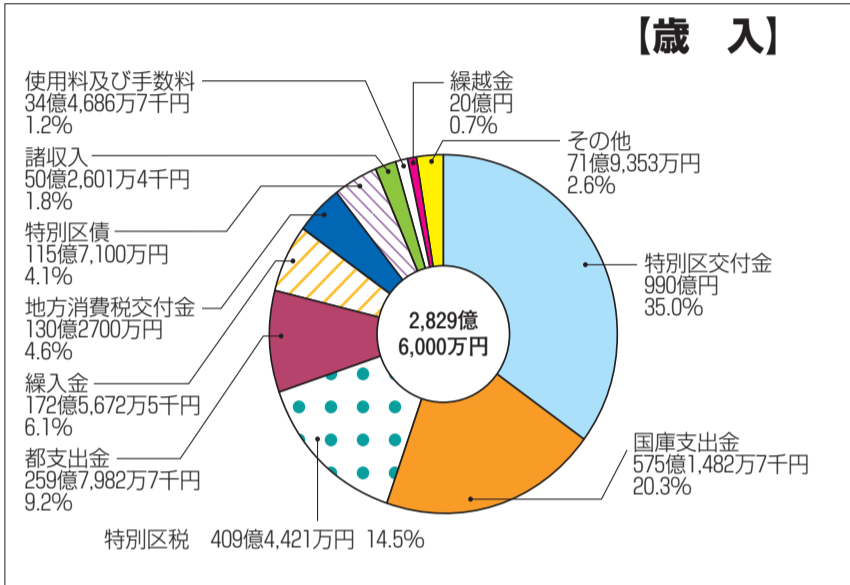
予算案は、3月4日の総括質疑の後、各分科会で審査を行い、その後、予算審査特別委員会において各会計予算の採決を行い、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定し、3月27日の本会議において可決されました。

## 予算審査特別委員会

## 令和8年度予算を審査

# 一般会計

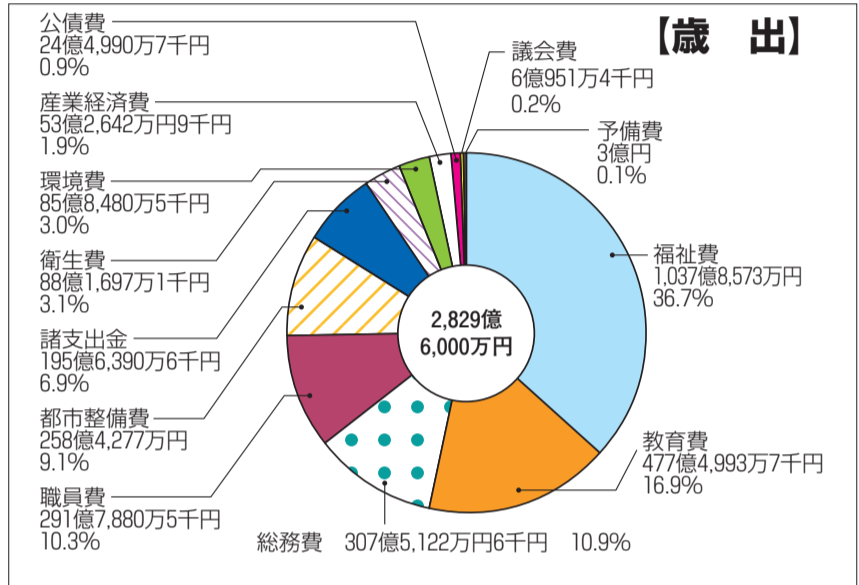
### 【歳入】



※その他は分担金及び負担金など

※比率は小数第2位を四捨五入して小数第1位まで表示しているため、合計が100%となりません。

### 【歳出】



## 令和8年度予算に対する各会派の意見

この面から7面まで、令和8年度予算に対する各会派の意見を掲載しました。

### 自由民主党議員団

予算の用途は優先順位を付け、区民目線で区民のための区政運営を総務費について、総務管理費ではさまざまなソースの専門性を向上したり、ガールチェックの構築などAIを駆使した法務DXのフロントランナーとなることを要望する。災害対策や避難所運営の現場で活躍できる人材の育成のため、資格取得を積極的に支援し地域防災力向上を目指すべき。

産業経済費では人口減少に伴う生産年齢人口減少を見据え、区内企業への支援強化と地域経済の安定を図るよう要望する。葛飾納涼花火大会では、区民が優先して楽しめる運営と、対岸の松戸市側の席を有料化する検討も求める。

福祉費では、民生委員・児童委員の充足率向上についてOB・OGの協力や定期的な周知を望む。くらしのまるごと相談事業では社会的孤立状態にある方の居場所づくりや社会参加支援の取り組みを求める。重度訪問介護事業は、障害の程度に対する基準改定を要望する。衛生費では、民泊の制度充実閉庁中の苦情対応などの外部委託化などの取り組みを求める。がん検診無償化や肺がん以外のAI読影の導入を望む。受動喫煙対策については、民間活力も活用しソフト・ハード両面でのまちづくりを要望する。

環境費では、全国みどり花のフェアかつしか事業は、引き続き負担金の支出抑制に向けた動きを要望。集積所管理システム運用は、収集ルートなどのシステム化を要望する。

都市整備費では、中川かわまちづくり事業は、水辺空間までの動線整備や緊急時の船着場の活用、全国みどりと花のフェアとの連携イベント開催を要望。新宿交通公園整備は、ライセンス料の交渉を強く要望する。公園整備事業では、白鳥北公園の早期整備と防災活動拠点として、地域の声をしっかりと反映した宝町公園の整備を求める。

### 教育費では、危機管理課と連携を図り、教育の日などを利用して児童や保護者も一緒に防災知識を深められるような場を要望する。多くの子どもたちにも有機会を提供できるように学校給食の取り組み拡大を要望する。旧松南小学校跡地は将来のビジョンを見据え周辺道路の整備も進めるべき。双葉中学校の夜間中学校の教育環境の整備を進めるよう求める。存続の危機にあるPTAのために支援や研修の際の講師料の拡充を望む。図書館運営は区民の声を聴き区として事業者の評価をすべき。水元公園スケートボード広場整備は利用者へのマナー定着、将来性のある施設の完成を要望する。

### 葛飾区議会公明党

変化の時代に即した区民第一の施策の推進を

総務費では、デジタルデバイス対策として、気軽に相談できるスマホ相談会のさらなる充実を求める。区公式LINE登録者増加のために、機能面の進化と対面窓口での声掛けやインセンティブ施策の推進を求める。集合住宅自治会加入促進は、地域防災の強化のため積極的な推進を求める。防犯対策事業では、安全・安心のかつしか定着に向け防犯セミナーなどの実施を求める。かつしかデジタル美術館で区民が気軽に作品を鑑賞できるように、さらなる周知を求める。

産業経済費では、プレミアム付商品券はより多くの区民が購入しやすい仕組みへの見直しを求めることにも、かつしかPAYのさらなる取り扱い店舗の拡大を求める。本区ゆかりのキャラクターなどを積極的に活用し地域イメージ向上に寄与する取り組みを求める。福祉費では、自宅介護を希望される方のために、介護給付は現状に即した支給決定基準にするよう求める。も忘れず防健診は、本人だけではなく家族や友人などへの受診勧奨を求める。乳児等通園支援事業では、申請の負担軽減を求める。社会的養護自立支援拠

点事業は、困っている若者が助けを求めやすい体制になるよう職員の配置や研修を整えていくことを求める。

衛生費では、耳の健康診査は認知症予防につながるため、広報などを利用して受診者の増加を図ることを求める。

環境費では、環境学習事業において都との連携を強化し職場体験で木育に力を入れることを求める。資源化等業務委託費では、ごみの分別を説明する出前講座の開催を求める。古布回収はより回収が進むようモンチャレを活用しての推進を求める。

都市整備費では、民間建築物アスベスト対策工事においてレベル1からレベル3までの助成拡大を求める。分譲マンション管理適正化推進事業は、外壁剥落などの把握を行い、災害や事故の未然防止につなげていくことを望む。無電柱化整備事業は、区民の防災力向上と生活の安全に資することを求める。

教育費では、いじめ防止対策として子ども視点に合わせたさらなる施策の推進を求める。授業力向上プロジェクト業務支援では、教育委員会の主導の下、教員の資質向上を求める。不登校対策支援では学校給食が登校するきっかけとなりうるため不登校対応巡回教員の丁寧な寄り添いを求める。学校給食の調理従事者の良好な労働環境を確保するため、計画的改善を求める。

### かつしか区民連合

限られた予算を効果的に執行し、起債に頼りすぎない努力と工夫を求む

本年度より起債抑制から起債発行に方針を転換するならば、基金・起債・一般財源等のバランスを保ち、持続可能な財源構成を求める。

総務費 行政評価と経営改革の取り組みは、区民に見せる資料としての改善と工夫を要望する。デジタル改革は、区職員の意識改革とDXの効果最大化を図るよう求める。消防団助成は団員への暑さ対策の執行をするよう要望する。職員研修は、管理者研修の

日本共産党葛飾区議会議員団

充実とハラスメントアンケートの実施を求める。学校避難所は、現実に即した開設と、その後の早急な授業再開目標を掲げて対応を要する。

社会福祉費 重度障害者本人と介護する家族のためにも、イムス葛飾リハビリ病院のレスパイト用の1床と近隣に位置するウエルピア葛飾との移動を含めた連携を検討するよう要する。

児童福祉費 マタニティパスは、当初目指した移動支援に特化した事業とすることを求める。私立保育園の人材確保については、非正規職員の確保策の工夫を求める。共同親権制度の4月施行に伴い、保育園等の現場で保護者対応の混乱が生じないように求める。

衛生管理費 民泊施設における騒音やごみ問題など生活環境への配慮の徹底を要する。苦情が継続する施設には実態把握の上、必要に応じ指導等の措置を求める。

環境費 全国みどりと花のフェアかつしかは一時的なイベントに終わらせず区民が日常生活の中で緑と花に触れ続ける持続性ある計画を示すこと。森林環境譲与税は次世代の森林体験支援を重視した使途とすること。あんしん民間賃貸住宅補償利用料等助成は高齢単身者の居住確保や住み替え環境の積極的な整備を求める。

都市整備費 新金線を活用した新交通推進事業経費は新金02路線ルートを活用した需要検証を求める。公園費は公園の日除け対策として屋根を持つ休養施設の整備を求める。

教育総務費 修学旅行経費は他の無償化事業を含め、恒久的な財源確保が必要でありプール建設や学校改築を含めた持続可能な財源構成を求める。学校衛生管理費は感染症による学校閉鎖時に児童保育クラブ開所を求める責任の所在は教育委員会にあると示された学童運営側との具体的な体制整備と判断基準の指導を求める。小学校運営経費は、登下校メールなどの情報共有の仕組みの検討を求める。学校給食運営経費は給食調理環境の改善や施設整備など積極的な予算措置を求める。

先行き不安な世界情勢から区民生活を守りぬく姿勢を求める 就学援助の引き上げや学習用教材を学校で用意するという、わが党区議団が求めてきた義務教育の無償化の具現化を進める施策や、区議選の提案でもあったシルバーパス購入費助成(10月から実施)は評価できるが、区役所移転に代表される大型再開発予算の確保や15億円もの区債の発行による負担の先送り、全体として区民生活の実情を無視したものである。

先行き不安な世界情勢から区民生活を守りぬく姿勢を求める

大増税でくらしはさらに苦しくなる 景気回復による税収の増加を見込み、昨年度を超える予算だが、賃金や年金が物価高騰に追い付かず区民が苦しんでいるときに、国保料・後期高齢者保険料の値上げ、さらに子ども・子育て支援金という新しい負担は、増税の強化である。区長の認識のずれの最たるものが住民税均等割非課税世帯と均等割のみ課税世帯に限定した1世帯1万円給付事業である。国から支給された重点支援地方創生臨時交付金21億円を給付事業に使わず、過去に区が行った施策の費用に付け替えたことは区民への裏切りで、絶対に認められない。

大増税でくらしはさらに苦しくなる

区民に寄り添った区政運営のため持続可能な体制整備を 総務費 文書管理では新庁舎移転を見据えた適切な文書保存体制の整備を求める。インターネット上の公文書の位置付けを明確化するとともに、DX推進に対応した公文書管理体制の確立を求める。国際交流では文化国際課の体制整備を求める。災害対策では避難行動要支援者対策として障害種別ごとの避難所訓練等を通じ当事者の課題を把握し、支援体制の構築を求める。区民費について、文化振興では教育委員会から移管された文化部門の支援と商業・観光・福祉等連携したアーティスト支援など体制整備を求める。

全ての区民の生活を支援すべき

国の小学校給食費の無償化に対応し、自宅にいる児童やフリースクール利用児童らに食材費相当の支給を考えるべきである。バス移動により安全と時間のリスクが付きまとう学校外プールを使った水泳授業は、新宿・お花茶屋の2つの学校外温水プールの建設計画を改め、校内温水プール建設にすれば学校の建替えも促進され、スポーツ庁の提言する持続可能な水泳授業の実施につながる。費用も有効に使うことができる。学童保育は4減3増で、299人の待機児童も全く解消されておらず、早急に増設すべきである。延長保育料は無償化し、子ども誰でも通園制度に合

わせて一時保育児童にも個別計画を作るべきである。自衛隊に若者の個人情報データベースを提供しないこと。小菅西公園スケートボード場の子ども料金は徴収すべきでない。諸福祉手当は物価に応じた額の引き上げを求める。

公共本来のあり方が問われている

亀有のミツカ、東金町のバルサスクル、柴又のフーテンなど、区が私企業に公共財産を使わせてもつけさせてきたことは極めて不適切である。業務委託は経費削減とはならず、最低賃金の労働者を増やす搾取への加担であり、民間活用が公共の福祉を担う行政として正しい姿なのか疑問である。

かつしか立憲

区民に寄り添った区政運営のため持続可能な体制整備を 総務費 文書管理では新庁舎移転を見据えた適切な文書保存体制の整備を求める。インターネット上の公文書の位置付けを明確化するとともに、DX推進に対応した公文書管理体制の確立を求める。国際交流では文化国際課の体制整備を求める。災害対策では避難行動要支援者対策として障害種別ごとの避難所訓練等を通じ当事者の課題を把握し、支援体制の構築を求める。区民費について、文化振興では教育委員会から移管された文化部門の支援と商業・観光・福祉等連携したアーティスト支援など体制整備を求める。

相談所では専門性向上と経験蓄積につながる人材育成の充実を求める。衛生費 がん対策事業では胃がん検診率の低さを踏まえ、受診しやすい実施体制の整備と受診推奨の強化を求める。環境費 全国みどりと花のフェアかつしか事業ではレガシー継承に向けた取り組みを求める。プラスチック分別回収については現状を踏まえ、区民に分かりやすい周知と資源循環の推進を求める。都市整備費 新金線旅客化について示された計画を進めるとともに、高砂地域の街づくりや補助76号線との交通機能整理を求める。道路橋梁について、老朽橋梁の増加を踏まえ、技術職員体制や財政面、住民合意形成などの課題への対応を求める。整備優先順位の明確化、新中川橋梁の評価と計画的維持管理、新技術の活用や人道橋と車道橋の集約を求める。教育費 フリースクール等利用者負担軽減助成では子育て支援部と連携し情報共有を求める。学習センター・学校図書館は学校司書などの体制整備を評価し、研究校の成果について学校現場での共有を求める。チャレンジプログラムでは子ども自ら学ぶ力の向上に期待する。図書館運営では区民サービスに影響が生じないように委託の準備を求める。各特別会計 おおむね了承する。

みらい葛飾(生活者ネット・無所属)

誰もが安心して暮らせる 持続可能な葛飾を 総務費 亀有駅南口リリオ7階で行うミツカの事業は、事業については否定しないが、リリオ館の7割の床を保有し、関連会社が管理・運営するURのみを優遇する必要はなく、継続の際には場所を変えるべき。葛飾納涼花火大会は、有料座席数の増加を図るなどの努力や、区民千人の制限をなくし、区民先行予約可能とすることは評価する一方、その際の区民の識別方法に課題があり、しっかりと詰めるべき。

無所属(※1)

目的の達成状況を 誰もが確認できる計画と予算案を 総務費 DXの一層の推進を。特に河川の氾濫等に備えるためのドローンを使った防災DXを要する。また、現在活用されている区民との接点アプリなどの統合や区のHPマイページ構築などによって、求めている情報を、求めている人に、即時的に届く仕組みを目指していただきたい。

福祉費 シルバーパスの一律1千円で購入費助成に関しては、節約目的の人の増加が危惧される。本来の目的である高齢者の外出増・健康増進に効果が出る設計を検討いただきたい。産業経済費 葛飾が誇るコンテンツや下町風情や文化を盛り上げ、より一層のにぎわいを創出していただきたい。その一環として「ロケ地マップ」はぜひ実施を。東京理科大学との連携による新ビジネスの誕生も期待する。都市整備費 公園周辺のにぎわい創出の観点をもっと強化する必要がある。教育費 無償化やコンテンツを増やす方向に進んでいるが、教育を提供する側の質を上げることが優先順位を高めていただきたい。無料でも質が悪いものでは意味がない。公務DXや民間の力をさらに活用していくことが重要。

無所属(※2)

これからも、女性の視点でやさしい区政を 令和8年度の予算は、物価高騰等で苦しむ区民のために配慮した内容であり、総合的に高く評価したい。厳しい財政状況の中、貴重な財源をワイズスペンディング(効果的な財政支出)できており、区民の負担に応える予算である。

総務費では、女性視点の防災対策推進事業を、より強く推し進めることを求めたい。福祉費では、令和8年度から新規予

算として、シルバーパス購入費助成事業をスタートさせることを高く評価したい。本来であれば1万2千円かかる東京都シルバーパスだが、全ての70歳以上の方に、購入にかかる自己負担額が1千円となるよう、1万1千円もの助成金を支給することとなった。葛飾区の福祉政策として大きな発展であり、誇りに思う事業である。

教育費では、学用品の学校備品化事業をスタートさせたことは、物価高騰等で苦しむ保護者負担の大きな軽減となり、子育て世帯への経済的負担に配慮した素晴らしい取り組みである。各特別会計については、いずれも適正であると考えます。

無所属 (※3)

未来への責任を持ち 区民のための財政運営を

総務費 多文化共生社会推進事業経費において、日本語理解促進のための実効性のある施策の実現に向けて定量的な事業評価を望む。リリオ亀有リノベーションプロジェクト事業費負担金の見直し、事業運営の是正を求める。災害対策経費は感震ブレイカーの現状における普及について評価する一方で、さらなる助成対象拡大と高齢者宅への戸別訪問時に設置を支援するような一歩踏み込んだ普及促進を求める。

環境費 全国みどり花のフェアかつしかについて、事業経費の妥当性の周知を望む。民泊について、事業者に対するごみの出し方指導の徹底や故意による不適切排出の取り締まり、原則である廃棄物処理業者との契約締結の徹底を強く要望する。ゼロエミッションかつしかの達成に向け、自治会の加入促進など、多様な住民が等しくルールを理解できる環境整備を望む。

都市整備費 公営住宅におけるまた貸しや定員超過などの不正居住を防止し、良好な住環境を確保するため、適正な居住実態の把握と指導を求める。区内における放置自転車に対するさらなる指導の徹底と駅前駐輪場の拡充を望む。

無所属 (※4)

民泊条例に厳しい実効性を求める 区有地土中アスベストを除去すべき

住宅宿泊条例施行で、規則違反を見回の方策を質問した。本区は快適な住環境を守る街であるべきだ。公園費の区有地土中に有害物質アスベストを残置したまま、公園にする計画は中止すべきだ。ひび割れ防止シートは耐用年数があり、長期間安全を保障できない。総務費人事管理費で、庁舎内ハラスメント相談件数が三年で三倍となった。学校現場でセクハラが増加しているのは許されることではない。対応策を進めて児童・生徒を守るべく改善すべき。外国人学校児童生徒保護者負担軽減経費については、朝鮮学校だけ学校口座に振込んでいた方針を改め、他の外国人学校と同じく保護者口座に入金する変更は評価する。文科省に促わらない朝鮮学校に対する公金支出は不当と考える。本区は再考すべきだ。

不登校対策費では、外国人児童生徒の不登校数が増加しているため、対策が必要と指摘した。学校で基礎学力を習得できなければ、民族コミュニティに孤立して、日本社会に馴染めなくなる。治安の観点からも対策を求めたい。過去に改善した時期があり、訪問して説得する丁寧な施策を求めたい。

無所属 (※5)

葛飾区を豊かに強く 暮らしと地域の文化を守る区政へ

学校避難所運営経費は外国人区民の増加、ペット同行避難、女性視点の反映など課題が多様化しており、区民の不安や実務課題を共有した上で実効性ある体制整備を求める。外国人区民の増加に伴い生活環境や地域ルールに関する課題を指摘する声も多く現場でも一定の共通認識となりつつある。学校避難所の井戸整備については既存プール水や受水槽等との比較検討や費用対効果、判断根拠の整理を求めた。防犯

無所属 (※7)

世代を超えた安心を 持続可能な葛飾区政へ

総務費では、住宅用消火器購入支援は処分困難な旧式の廃棄支援を併せ、区の委託をかたる悪質商法等への周知徹底など万全なトラブル防止策を求める。産業経済費の機械設備メンテナンス等助成は、単なる修理に留めず高品質な生産継続に向けた環境整備を期待する。本事業を契機に潜在的な課題を把握し、一貫した支援体制の構築を求める。創業支援では、子育て世代の女性によるプチ起業やIT活用ニーズに応え、自宅拠点等に対応した相対窓口の強化や女性起業家コミュニティ形成を推進し、多様な働き方の後押しを求める。環境費では、製品プラスチックの回収品目を明確化し、ARアプリ等で直感的な分別周知を図ることを求める。都市整備費では、シェアサイクルを公共交通と再定義し、ポトスペースを十分に確保すべき。自転車の青切符導入に際しては、不当な不利益を防ぐ実効性ある講習会の開催を求める。補助284号線の拡幅と奥戸物流施設開業に伴う安全懸念には警察と密に協議し、奥戸物流倉庫前の道路も同様に、信号機設置など住民の安全確保に向けた働きかけを強力に推進することを求める。

無所属 (※6)

区民の輝ける未来のために 今やるべきこと

区民の安心につながる財政調整基金の残高を分かりやすく示し、健全な財政運営に期待。福祉費では子どもの権利条例について、人権教育担当教員対象の研修、子ども主体の会議の場設置など前進しつつも、さらなる取り組み強化を求む。ショートステイ・トワイライトステイは、虐待防止も担っており保護者のレスパイトとして有用。子どもたちの学びのチャンスと捉え、施設に人権の絵本設置などが推進する事業を取り入れていくべき。「共同親権」一施行に伴い、区窓口や弁護士相談の増加が予想される。対象者の不安軽減に向けた対策を求む。発達特性を持つ未就学児童の家族支援におけるペアレント・トレーニングに期待するとともに丁寧に進めるよう要望。教育費では、かつしかチャレンジプログラムへの参加・不参加に関わらず、子どもは皆意欲が高いとの意識で取り組むべき。発達障害支援対策、ペアレント・トレーニング対象学年の拡大に期待、通常級在籍の保護者も対象に拡大を求む。不登校対策事業の双葉中学校チャレンジクラスは、開始に向け丁寧な準備、開始後の課題にも柔軟な対応を求む。

無所属 (※8)

区民の安定した生活基盤と 福祉施策の強化を区の優先課題に

総務費では、リリオ亀有リノベーションプロジェクト負担金の見直し、地域コミュニティ施設のバリアフリー化を求める。福祉費では、生活困窮者支援について、インテークから居住場所・生活支援・相談者の個別課題に寄り添い各課横断的な支援体制の強化を求める。介護人材確保について、処遇改善加算の区内事業者への実態調査を求める。国の介護報酬改定にこだわらず、区独自の給付での支援も検討するべき。

予算審査特別委員会委員長報告(要旨)

予算審査特別委員会は、令和8年度各会計予算について審査を行うために、2月16日の本会議において、39名の議員を構成委員として設置されました。当委員会は、詳細な審査を行うために、第1から第4までの4つの分科会を設置しました。

各分科会の審査事項は、第1分科会が一般会計予算のうち、議会費、総務費、産業経済費および職員費を、第2分科会が福祉費および衛生費を、第3分科会が環境費および都市整備費を、第4分科会が教育費、公債費、諸支出金、予備費並びに各特別会計予算を所管しました。

3月4日の委員会では、総括質疑を実施し、10名の委員から区政運営全般について、多角的かつ大局的な観点に立つて質疑が交わされました。

また、各分科会を3月5日から10日までそれぞれ1日ずつ開催し、所管事項の審査を行った結果、各分科会長から審査が終了した旨の報告書が委員長あて提出されたので、当委員会は、3月12日に、各分科会長から審査経過および各会派からの意見の報告を受けました。その上で、付託議案6件について順次採決を行い、令和8年度葛飾区一般会計予算、令和8年度葛飾区国民健康保険事業特別会計予算、令和8年度葛飾区後期高齢者医療事業特別会計予算、令和8年度葛飾区用地特別会計予算、令和8年度葛飾区駐車場事業特別会計予算は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。また、令和8年度葛飾区介護保険事業特別会計予算は、全会一致で原案の通り可決すべきものと決定しました。

